

I0I アジア地域合同記者声明（バンコク 2023 年 7 月 12 日）

I0I アジア地域会議・国際セミナー「公正な行政、良きガバナンス及び法の支配の推進のためのメカニズムとしてのアジアのオンブズマン」

- 1 2023 年 7 月 9 日～13 日、バンコク（タイ）において、国際オンブズマン協会（I0I）アジア地域会長であるソムサック・スワンスチャリット氏（タイ首席オンブズマン）が主催し、「I0I アジア地域会議」と「国際セミナー」が開催されました。国際セミナーのテーマは、「公正な行政、良きガバナンス及び法の支配の推進のためのメカニズムとしてのアジアのオンブズマン」でした。
- 2 I0I アジア地域に所属するオンブズマン機関の代表が、同会議及びセミナーに参加し、アジアにおけるオンブズマンの役割と重要性を強化するため知識と経験の情報交換を行いました。
- 3 I0I のクリス・フィールド会長（西オーストラリア州オンブズマン）が、I0I を代表して特別講師として登壇し、I0I の役割、業務、会員サービス、そして 2021 年～2024 年の戦略計画の進捗及び活動について、その顕著な業績と進行中の取組について講演しました。また、フィールド会長と参加した会員との活発な議論により、I0I の一体感と強い協力関係が推進されました。
- 4 I0I アジア地域会議では、2023 年に全てのアジア地域会員を対象として行われた「アジア地域会員が希望する I0I からの支援に関するアンケート調査」の結果について議論が行われました。I0I アジア地域事務局は、同アンケートの結果概要を I0I 事務局長に報告し、アジア固有のニーズに基づいた I0I からの支援の拡大及び向上を求める予定です。
- 5 I0I アジア地域会議では、会員同士の連携の推進及び強化を目的とし、研修・セミナーの開催、学会との協力及び相互訪問や職員の交流等の協力について議論が行われました。
- 6 I0I アジア地域会議は、「欧州評議会ベネチア原則^(*注1)」並びに「国連オンブズマン決議^(*注2)」等のオンブズマンに関係する国際的規則に従うように会員に推奨することが重要であることに合意しました。
- 7 I0I アジア地域会議は、オンブズマン機関の保護及び推進に関する国際的標準である「欧州評議会ベネチア原則」や「国連オンブズマン決議」を引き続き支持することで合意しました。アジア地域の多様な状況を踏まえ、これらの国際標準を会員各国の背景に応じて、適宜、採用することとします。また、オンブズマン機関が、独立し、法に基づく責任を果たすことができるよう、資金及び人的資源の提供など、できる限りの支援を行うことの重要性を

強調しました。

- 8 IOI アジア地域会議は、会員と IOI の緊密な連携を推奨すると共に、会員が、経験、事例、専門知識の共有等の様々な取組を通じて、IOI との連携を強化していくことを再確認しました。IOI アジア地域の会員は、これらの活動に積極的に関与することを通じ、国際レベルで活動するオンブズマンの世界的なネットワークの信頼性及び効果の向上をめざします。
- 9 IOI アジア地域会議は、会員が協力できる分野に参画し、定期的に連携し、組織及び地域レベルで相互に支援することに合意しました。
- 10 IOI アジア地域会議に続き、国際セミナー「公正な行政、良きガバナンス及び法の支配の推進のためのメカニズムとしてのアジアのオンブズマン」が開催されました。アジアの会員機関から優れた講演者が招待され、2つのサブ・テーマ「(1) 平和な社会を築くためのオンブズマンの説明責任、独立性及び透明性の重要性」、「(2) 公正な行政、良きガバナンス、法の支配を促進するためのオンブズマンのネットワーク及びステークホルダー」に関して発表を行いました。
- 11 会員各国におけるオンブズマンの概念の普及の観点から、IOI アジア地域会議は、国の機関による過誤行政及び不公正に対処し、国民の基本的人権及び自由を保護し、良きガバナンスを強化するために、アジア地域の会員と IOI との協力を一層拡大し、オンブズマンの活動を推進します。本会議は、法の支配に基づいたオンブズマンの活動について、能力の向上を奨励します。

以上

*注1：「欧州評議会ベネチア原則」は、2019年3月15日に欧州評議会（The Council of Europe）のベネチア委員会（加盟国に法的助言を提供する「法を通じた民主主義委員会」）において採択された「オンブズマン機関の保護と推進に関する原則」を指す。IOI は、国際的なオンブズマン組織として、策定プロセスからベネチア原則に関与しており、採択に係る報道発表では、同原則は、欧州のみならず他の地域においても、オンブズマンに関する重要な文書であるとの見解を表明している。

*注2：2022年12月15日、国連総会において、「人権、良きガバナンス、法の支配の推進と保護に関するオンブズマンと調停機関の役割に関する国連決議」が採択された。この決議は、世界のオンブズマン及び調停機関の役割を認め、それらの強化のための重要な課題も示した。